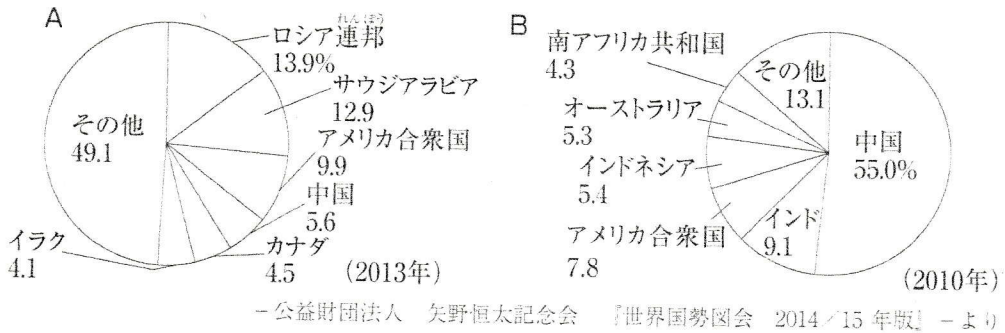


15 資料ⅠのA・Bのグラフは、それぞれある鉱産資源の国別産出割合を示しています。それぞれにあてはまる鉱産資源名を答えなさい。

資料Ⅰ



A ... ( 原油 (石油) )      B ... ( 石炭 )

覚えておこう!

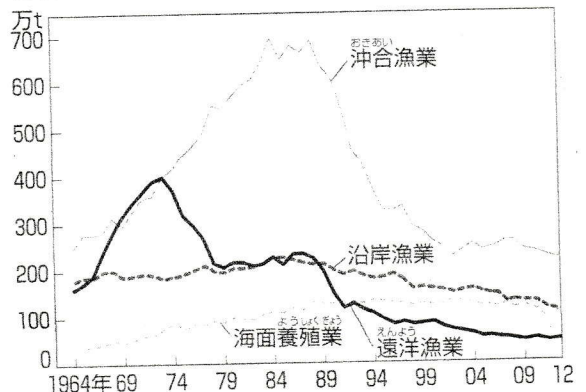
原油 ... ロシアやサウジアラビア が多い  
 鉄鉱石 ... オーストラリアやブラジル、中国が多い  
 石炭 ... 中国、インドが多い

16 資料Ⅱは、日本の漁業種類別生産量の推移を示したグラフです。グラフをみて、日本の遠洋漁業の漁獲量が減少している理由を次の語句を使って書きなさい。

<排他的経済水域>

( 多くの国が排他的経済水域での他国の漁業活動を規制するようになったため )

資料Ⅲ



—公益財団法人 矢野恒太記念会 『日本国勢図会 2014/15年版』—より